

大津町 第7次大津町振興総合計画策定等業務

議事録

会 議： 第6回大津町振興総合計画策定審議会

日 時： 2026年2月10日(火) 13:30-15:00

場 所： 大津町役場 1階 多目的室

出席者 【委員】

- (敬称略)：
- 三宮 美香 (大津町議会 副議長)
 - 佐藤 真二 (大津町議会 議会運営委員長)
 - 時松 智弘 (大津町議会 総務常任委員長)
 - 山本 富二夫 (大津町議会 文教厚生常任委員長)
 - 大村 裕一郎 (大津町議会 経済建設常任委員長)
 - 黄 在南 (熊本県立大学 名誉教授)
 - 井寺 美穂 (熊本県立大学 総合管理学部准教授)
 - 津留 武芳 (大津町教育委員会 教育長職務代理者)
 - 徳永 誠也 (大津町社会教育委員)
 - 荒木 伸弥 (NPO 法人クラブおおづ 副理事長)
 - 松本 光行 (大津町防災士連絡協議会 会長)
 - 備海 伸隆 (大津町認可保育園園長会 会長)
 - 藤本 義隆 (大津町 PTA 連絡協議会 会長) (欠席)
 - 吉田 和信 (大津町民生委員児童委員協議会 会長)
 - 松木 雄一郎 (大津町社会福祉協議会 事務局長)
 - 矢野 文男 (大津町老人クラブ連合会 会長)
 - 山下 和貴 (肥後おおづ観光協会 理事長)
 - 池田 雅一 (大津町企業連絡協議会 副会長)
 - 高木 希三子 (大津町商工会 副会長)
 - 松本 幸祐 (大津町区長会 会長)
 - 吉岡 久美子 (大津町女性の会)
 - 松岡 さくら (東熊本青年会議所 地域活性グループ委員) (欠席)
 - 古場 達也 (熊本銀行大津支店 支店長)
 - 川添 英男 (肥後銀行大津支店 支店長) (欠席)
 - 錦戸 亨 (熊本県北広域本部 審議員兼振興課長) (欠席)
 - 嶋田 純 (公募委員) (欠席)
 - 桑原 正浩 (公募委員)
 - 西野 勝 (公募委員)

【大津町】

- 木村 欣也（総務部長）
- 白石 浩範（住民生活部長）
- 大隈 寿美代（健康福祉部長）
- 岩下 潤次（産業振興部長）
- 高橋 和秀（都市整備部長）
- 村山 博徳（教育部長）
- 伊藤 秀馬（総務統括専門官）
- 大塚 昌憲（総務部 総合政策課 課長）
- 蔵森 慎也（総務部 総合政策課 総合政策係長）
- 坂本 郁子（総務部 総合政策課 主事）

【トーマツ】

- 皆本 一憲（現地）
- 石堂 麻衣（Web）
- 井上 翔太（Web）

議 題：

1. 開会
2. 会長挨拶
3. 議事
 - ① 第7次大津町振興総合計画（案）について
 - ② 答申について
4. 閉会

資 料：

1. 第7次大津町振興総合計画（案）
2. 目標指標一覧
3. 計画（案）に対する意見対応整理表
4. パブコメ意見及び対応
5. 答申書（案）

議事録

1. 開会
 - ◇ 事務局より開会の挨拶を行った。
2. 会長挨拶
 - ◇ 会長より挨拶を行った。
 - 委員各位のご意見の成果として、次期振興総合計画案がまとまってきた。前回の審議会でのご意見を踏まえて、事務局にて資料が準備されているため、本日もそれぞれの立場から活発にご意見を頂戴したい。（会長）

3. 議事

① 第7次大津町振興総合計画（案）について

- ◇ 事務局より「資料1 第7次大津町振興総合計画（案）」「資料2 目標指標一覧」「資料3 計画（案）に対する意見対応整理表」「資料4 パブコメ意見及び対応」を用いて説明した。
- ◇ 事務局より追加で「大津町財政計画」を配布して説明したが、ご意見・ご質問はなかった。
 - 目標指標に満足度では、町民アンケートでの回答の平均値が使用されているが、回答の分布にも配慮してほしい。（委員）
 - 目標指標の一覧に満足度の算出方法を掲載しているとおり、町民アンケートの結果から算出している。次期計画からは、全ての回答を考慮できるよう、現状値や目標値の算出方法を変更している。毎年の評価において結果の経年変化に注目する。（事務局）
 - 施策の方針 2-2-2 について、外国にルーツがあることもと障がい児・医療的ケア児が並列で記載されているが、それぞれ必要な支援が異なるため、並列ではなく分けて掲載すべきではないか。（委員）
 - 修正の要否を確認する。（事務局）
 - 参考資料に財政計画が含まれているが、審議会には財政計画が提示されていない。振興総合計画と併せて財政計画も審議されるべきではないか。（委員）
 - 現在、中期財政計画を策定中であり、参考資料として掲載し、財政計画と連動させて取組を進める。（事務局）
 - 財政計画の内容を確認しないまま、振興総合計画案を取りまとめることが適切なのか。（委員）
 - 財政計画に関心もある住民もいると思われるため、財政計画についても説明が必要であるとする。（委員）
 - 追加で資料を配布して説明する。（事務局）
 - 施策の方針 2-4-1 の「情報共有及び連絡調整による期発見」について「早」が欠落している。（委員）
 - 施策の方針 1-4-1 の宿泊税に関する記載で「地域に再投資する」と言及されているが、宿泊税は、納税者である宿泊客の利便性向上等に活用されるものであり、誤解のない表現に改められたい。（委員）
 - 施策の方針 1-4-1 は、宿泊税以外の税収も念頭に置いて記載していたが、誤解が生じないよう、「宿泊税をはじめとした観光収益等を適切に再投資するための将来的な財源確保策の検討」と修正す

る。(事務局)

② 答申について

◇ 事務局より「資料 5 答申書(案)」を用いて説明した。

- 町民の意見のベースは町民アンケートであることを明記すべきである。町民アンケートをパブリックコメントや町民懇談会と同列に取扱うことは適切ではない。例えば、「町民アンケートを基礎として策定し、」等の表現を追加すべきと考える。(委員)
- 事務局と相談して対応を検討する。(会長)
- 3.教育・文化・スポーツに関する記載で「幼稚園から高等学校までを見通した」とあるが、大津町に幼稚園はないため、表現の修正が必要である。(委員)
- 2.保健・福祉に関する記載で民生委員や児童委員に言及されているが、いずれも制度創設から長期間が経過しており、持続的な制度とするため、法改正も含めて抜本的な改革が必要である。(委員)
- 委員の意見も踏まえて包括的な表現で記載しているところである。答申書の表現は修正せず、委員の問題意識を踏まえて、事務局にて取組を進めることとしたい。(会長)
- 2.保健・福祉に関する記載で「年齢や国籍、障がいの有無に関わらず」との表現があるが、「性別」に言及する必要があるか。(委員)
- 保健・福祉の観点から「性別」に言及することは問題ないと考える。(委員)
- 両委員の意見を踏まえて事務局と調整する。(会長)
- 3.教育・文化・スポーツに関する記載で「スポーツを新たな政策分野として位置付ける」との記載があるが、この記載が設けられた背景を伺いたい。(委員)
- 次期計画案では、政策分野を「教育・文化」から「教育・文化・スポーツ」に変更したことを踏まえて記載している。(事務局)
- 2.保健・福祉の1つ目の項目で「環境整備」の表現が重複して使用されているため、表現の適正化が必要である。(委員)
- 意見を踏まえて事務局と調整する。(会長)
- 2.保健・福祉の1つ目の項目について、文章の前半と後半で主語がこどもから保護者になっていると思われるため、文章の整理が必要である。「遊べる」や「外出できる」との表現は類似しているため、表現を調整してほしい。(委員)

- 意見を踏まえて事務局と調整する。(会長)

4. 閉会

- ◇ 事務局より連絡事項（今後のスケジュールの説明、駐車場案内）を行った。
- ◇ 事務局から閉会の挨拶を行った。

以上